

# CiC協定校への交換留学

Campus-in-Campus(CiC)は、筑波大学と海外の大学が連携し、互いのキャンパスを共有する取組みです。

## CiC留学の特徴

### ①CiC留学マイスター制度

CiC協定校へ交換留学をする学生のうち、「留学マイスター認定制度」に応募・要件を満たした人が“CiC留学マイスター”として認定され、筑波大学から“CiCマイスター認定証”が授与されます。  
※留学中に指定の活動に取り組む必要があります。

### ②人数制限なしの協定校がある!

通常の学生交流協定では、交換留学の派遣人数に人数制限が設けられていますが、CiC協定校への交換留学の場合は制限がない場合があるため、より多くの学生が交換留学生として留学することができます。

CiCウェブページ



## SSC公募型で応募可能なCiC協定校

### 人数制限がない

 国立台湾大学



 国立成功大学



 マレーシア  
工科大学



 サンパウロ大学



 ボルドー大学



 ボーフム大学



 アルファラビ・  
カザフ国立大学



 グルノーブル・  
アルプ大学



 インド工科大学  
グワハティ校



### 人数制限がある

2025年度からベルギーのルーヴェン・カトリック大学(KUL)、オランダのユトレヒト大学(UU)が、CiC協定校として交換留学への応募が可能となります。ただ、**人数制限があります**のでご注意ください。さらに、KULで受入可能学部は Faculty of Bioscience Engineering と Faculty of Science のみとなります。2つの大学への交換留学に応募を希望する場合は必ず事前にCiC担当に相談してください。

 ルーヴェン・カトリック大学

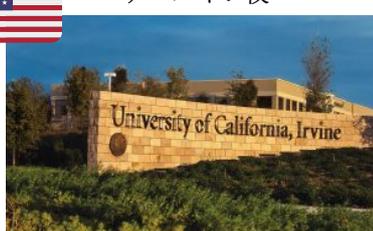


 ユトレヒト大学



## 個別応募型で応募可能なCiC協定校

 カリフォルニア大学  
アーバイン校



カリフォルニア大学アーバイン校(UCI)に交換留学を希望する場合は、応募方法が異なりますので、まずは以下の問い合わせ先に連絡してください。  
※UCIへの交換留学についても**人数制限があります**。

UCIへの交換留学に関する問い合わせ先：

担当部署：国際局国際室

メールアドレス：calanag.gomez.gf@un.tsukuba.ac.jp

CiCに関する問合せ先：学生交流課（1A棟101）CiC担当メールアドレス：cic.exchange@un.tsukuba.ac.jp

# CiC協定校への留学体験談

【留学先】グルノーブル・アルプ大学 【留学期間】2024年9月～2025年7月  
TTさん(女性) 人文・文化学群比較文化学類比較文化 2年生(留学時)

## ★印象に残っていること

日本国外ではどこでも英語が通じる印象でしたが、フランスでは全くそうではありませんでした。特にスーパーや薬局など、生活の基盤となるような場所ではフランス語しか話さない方が多いです。

始めは困りましたが、その国の言語を学習するきっかけにもなりました。

## ★アドバイス、メッセージ

気候や文化の違いで大変なこともあります。体調を第一に自分の体によく気を使って楽しんでください！日本食を頑張って手に入れようとするよりは、その場のフレッシュなものの方が絶対に美味しい(笑)ので、食生活の違いも楽しめるようになると思います！たくさんの素敵な場所に行けると思うので、ぜひ留学してみてください！

## ★安全面

グルノーブルは比較的安全だったと思いますが、それでも夜には歩かないようにしていました。危険情報は、事前に登録したメールアドレスに大学から自動的にメールが送られます。

## ★費用面

奨学金：JASSO海外留学支援制度：月8万円(留学後半は月11万円)

渡航費は、直行便を使用したため渡航支援金では不十分でした。しかし、月の生活費に関しては支援金(8万円)でギリギリ足りるくらいでした。後半は支援金額の増額があったので、とてもありがたかったです。



フランスの街並み



旅先の美術館にて

【留学先】ボルドー大学 【留学期間】2024年8月～2025年5月  
KYさん(男性) 生命環境学群生物資源学類生物資源科学 3年生(留学時)

## ★印象に残っていること

パンがとにかく美味しかったです。

特にフランスパンは何もつけずにそのまま1本食べられるほどの美味しさです。

## ★アドバイス、メッセージ

留学中に一番やってよかったのが、wwof(※)と地域のクラブ活動に参加したことです。授業や旅行では、出会えない人と関わり、現地の生活にどっぷり浸かれて本当にいい経験になりました。

※World-Wide Opportunities on Organic Farms :

農業・エコロジーに関心がある人が農場で働く代わりに宿泊と食事を提供してもらい、学びと交流を目的とした体験プログラム。WWOOF Franceへの登録が必要です。

## ★安全面

危ないエリア(夜の駅など)にさえ近づかなければ日本と同じくらい安全に過ごせる印象です。

## ★費用面

【奨学金】JASSO海外留学支援制度：月8万円(留学後半は月11万円)

【フランス政府からの家賃補助】月2万5千円

【linkee(学生向け食品支援団体)からの食料配布】

週一回、食べきれない程の量(野菜、フルーツ、パン、ケーキなど)

【費用内訳】家賃 月6万4千円、食費 月2万5千円、雑費(通信、交通費など)月1万円



linkeeからの食料配布



wwofでのボランティア活動 牛肉農家

## 留学費用の支援

はばたけ!筑大生

はばたけ!筑大生の奨学金では、CiC協定校に派遣される人対象の支援プログラムがあります。各エリア支援室等にて申請してください。

→奨学金について、詳しくはQRコードのリンク先と、13～14ページをチェック!

SSCサイト  
→海外留学のための奨学金

